

2021年7月20日朝刊東部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

ヒマワリ上手に描けた

沼津・浮島小児童が写生会

沼津市の浮島小4年生34人が19日、浮島地区環境保全推進会が管理する同市平沼のヒマワリ畑「浮島ひまわりらんど」で写生会を行った。

児童はこれまで、ヒマワリの種まきや苗の植え付けを経験してきた。写生会では、目の前のヒマワリを真剣なまなざしで観察

し、画用紙に鉛筆で思い思いに描いた。地域住民が描き方のコツを指導する一幕もあった。

和田綾菜さん(9)は「いろいろな角度から観察できた。花びらが上手に描けた」と笑顔で話した。

同会は浮島ひまわりらんどや地区の風景などを撮影した写真コン



ヒマワリの写生をする児童ら
＝沼津市平沼の「浮島ひまわりらんど」

テストの作品も募集している。申し込みは8月31日まで。問い合わせは浮島地区センターへ。
電話055(968)1322へ。

- ①記事の「浮島ひまわりらんど」は何市にありますか。漢字で書きましょう。()市
- ②写生をしている児童はこれまでヒマワリに関係する、どのような経験をしてきましたか。()
- ③ヒマワリの写真を見て描く場合と、目の前に実物のヒマワリを観察しながら描く場合とでは、どのような違いがあると思いますか。記事を参考にして、あなたの考えを40字以内で書きましょう(句読点を含みません)。

年 組 名前

解答例

2021年7月20日朝刊東部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

ヒマワリ上手に描けた

沼津・浮島小児童が写生会

沼津市の浮島小4年生34人が19日、浮島地区環境保全推進会が管理する同市平沼のヒマワリ畑「浮島ひまわりらんど」で写生会を行った。

児童はこれまで、ヒマワリの種まきや苗の植え付けを経験してきた。写生会では、目の前のヒマワリを真剣なまなざしで観察

し、画用紙に鉛筆で思い思いに描いた。地域住民が描き方のコツを指導する一幕もあった。

和田綾菜さん(9)は「いろいろな角度から観察できた。花びらが上手に描けた」と笑顔で話した。

同会は浮島ひまわりらんどや地区の風景などを撮影した写真コン



ヒマワリの写生をする児童ら
＝沼津市平沼の「浮島ひまわりらんど」

テストの作品も募集している。申し込みは8月31日まで。問い合わせは浮島地区センターへ。
電話055(968)1322へ。

①記事の「浮島ひまわりらんど」は何市にありますか。漢字で書きましょう。(**沼津**)市

②写生をしている児童はこれまでヒマワリに関係する、どのような経験をしてきましたか。

(**ヒマワリの種まきや苗の植え付け**)

③ヒマワリの写真を見て描く場合と、目の前に実物のヒマワリを観察しながら描く場合とでは、どのような違いがあると思いますか。記事を参考にして、あなたの考えを40字以内で書きましょう(句読点を含みません)。

(例)写真では一方しか見えないが、実物ではいろいろな角度から観察することができる。(38字)

(例)写真では花の質感が十分伝わらないが、実物では花びらなどの質感がよくわかる。(37字) など

年 組 名前